

議 長	事務局長	次 長	係 長	係
				

様式第1号（第7条第1項関係）

政務活動費に係る収入及び支出の報告書

令和6年4月19日

常陸太田市議会議長 藤田 謙二 殿

会 派 名 未来創政クラブ

経理責任者名 成井 小太郎

令和5年度政務活動費に係る収入及び支出の報告について

常陸太田市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、下記のとおり令和5年度政務活動費に係る収入及び支出の報告書を支出証拠書類を添え提出します。

記

1 収 入 政務活動費 600,003 円
(内預金利子 3 円)

2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	125,700 円	
研 修 費	0 円	
広 報 費	0 円	
広 聴 費	0 円	
要請・陳情活動費	0 円	
会 議 費	0 円	
資 料 作 成 費	0 円	
資 料 購 入 費	0 円	
人 件 費	0 円	
事 務 所 費	0 円	

3 残 額 474,303 円

4 添付書類

(注) 1 備考欄に、主たる支出の内訳を記載すること。

2 支出証拠書類は、適当な用紙に原本を貼付し、科目ごとにまとめて提出すること。



政 務 活 動 費 収 支 差 引 簿
令和5年度

常陸太田市議会

会 派 名未来創政クラブ

経理責任者名成井 小太郎

[illegible]

(調査研究費)

[illegible]

(研修費)

[illegible]

領収書

R5年4月25日

No.

茨城県常陸太田市和田町1600-1

玉喜屋本店

代表 岩間孝洋

TEL(FAX) 0294-85-0106

未来創政クラブ様

下記のとおり領収申し上げます

登録番号 T5-8103-2460-6170

税込合計金額

¥8,100-

消費税額等

600-

月日	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	税率(%)	摘要
4/25	うまい米	6箱	1360	8100-		
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
合計(税抜・税込)				8100	8%	消費税額等 600-
					%	消費税額等



常陸太田市議会議長
藤田 謙二 様

議 長	事務局長	次 長	係 長	係

令和5年4月17日

会 派 名 未来創政クラブ

代表者名 茅根 猛

政 務 活 動 実 施 届

このことについて、下記日程により調査研究活動のため視察を実施しますのでお届けします。

記

調査研究費／研修費		
視 察 月 日	令和5年4月26日（水） ～ 令和5年4月27日（木）	
視察地及び 調 査 事 項	月 日	4月26日（水）
	相 手 方	福島県本宮市
	調査事項 1	移住定住促進のための各種施策について
	調査事項 2	結婚推進について
	月 日	4月26日（水）
	相 手 方	福島県福島市
	調査事項 1	地域振興施設道の駅ふくしまについて
	月 日	4月27日（木）
	相 手 方	福島県浪江町
	調査事項 1	なみえモバイルモビリティについて
宿 泊 連 絡 先	26日（水）	東横イン福島駅東口1（福島市栄町2-12） ☎024-524-1045

視 察 者 氏 名 (◎ 責 任 者)	◎茅根 猛	成井 小太郎	菊池 勝美
	小室 信隆	鴨志田 悟	

交通費・旅費・宿泊費明細

交通費・旅費・宿泊費明細									
月 日	出発地	経由地	到着地	鉄道賃, 船賃, 航空賃, 車賃				宿泊料	計
				区分	路程 (km)	運賃	特急・急行		
4月26日	勝田駅		本宮駅	鉄道	188.5	17,050円		60,000円	77,050円
4月26日	本宮駅		福島駅	鉄道	32.1	2,950円			2,950円
4月26日	福島駅		三本松	バス	8.2	2,100円			2,100円
4月26日	三本松		船場町	バス	7.1	2,100円			2,100円
4月26日	船場町		網島町	バス	8.5	2,650円			2,650円
4月26日	座頭町		西町	バス	7.5	2,350円			2,350円
4月27日	福島市		浪江町	鉄道	137	11,550円			11,550円
4月27日	浪江町役場前		双葉駅前	バス		1,650円			1,650円
4月27日	双葉駅前		双葉駅前	バス		1,000円			1,000円
4月27日	双葉駅前		双葉駅前	バス		1,000円			1,000円
4月27日	双葉駅		勝田駅	鉄道	142.6	13,200円			13,200円
合 計						57,600円	円	60,000円	117,600円
一人当費用	交 通 費	11,520円				1人当り 23,520円			
	宿 泊 料	12,000円 × 1泊 = 12,000円				合計 5人 117,600円			
上記以外の支出	経費内訳	経費内訳明細			経費内訳		経費内訳明細		
	土産代	2,700円 × 3			8,100		3箇所		
備考									

※ 区分欄記入→利用交通機関（鉄道，船，航空機，バス・タクシー・レンタカー・自家用車）

※ 航空機・タクシー・レンタカー使用時は領収書添付

2. 日 程 （別紙日程表のとおり）

視察行程表 <未来創政クラブ>

令和5年4月26日(水)～27日(木)

期日	行程			
4月26日(水) 本宮市議会事務局 0243-24-5435 担当:根本様 福島市議会事務局 024-525-3776 担当:渡邊様	JR		視察①	バス
	常陸太田市役所	== 本宮駅 ==	== 本宮駅 ==	福島駅東口 ==
	4:40 発	5:16	8:56	10:00～11:30
	== 三本松 ==		== 舟場町 ==	== 網島 ==
	12:58	13:23	13:43	14:14
4月27日(木) 浪江町役場 企画財政課 0240-34-0240 担当:高橋様	バス		視察②	バス
	== 三本松 ==	== 昼食 ==	== 舟場町 ==	== 網島 ==
	12:58	13:23	13:43	14:14
	== 三本松 ==		== 舟場町 ==	== 網島 ==
	12:58	13:23	13:43	14:14
4月27日(木) 浪江町役場 企画財政課 0240-34-0240 担当:高橋様	JR		視察③	バス
	ホテル	== 福島駅 ==	== 原ノ町 ==	== 浪江町役場前 ==
	6:00 発	6:15	9:30	10:30～12:00
	== 伝承館・産業交流センター ==		== 伝承館・産業交流センター ==	== 伝承館・産業交流センター ==
	12:36	13:00	15:00	17:00
4月27日(木) 浪江町役場 企画財政課 0240-34-0240 担当:高橋様	バス		視察④	バス
	== 伝承館・産業交流センター ==	== 伝承館・産業交流センター ==	== 伝承館・産業交流センター ==	== 伝承館・産業交流センター ==
	12:36	13:00	15:00	17:00
	== 伝承館・産業交流センター ==		== 伝承館・産業交流センター ==	== 伝承館・産業交流センター ==
	12:36	13:00	15:00	17:00
4月27日(木) 浪江町役場 企画財政課 0240-34-0240 担当:高橋様	JR		視察⑤	バス
	== 双葉駅 ==	== 勝田駅 ==	== 常陸太田市役所 ==	== 常陸太田市役所 ==
	15:46	16:51	19:27	20:00
	== 双葉駅 ==		== 勝田駅 ==	== 常陸太田市役所 ==
	15:46	16:51	19:27	20:00
4月27日(木) 浪江町役場 企画財政課 0240-34-0240 担当:高橋様	バス		視察⑥	バス
	== 双葉駅 ==	== 勝田駅 ==	== 常陸太田市役所 ==	== 常陸太田市役所 ==
	15:46	16:51	19:27	20:00
	== 双葉駅 ==		== 勝田駅 ==	== 常陸太田市役所 ==
	15:46	16:51	19:27	20:00

議 長	事務局長	次 長	係 長	係
				

令和5年5月10日

常陸太田市議会議長
藤 田 謙 二 様

会 派 名 常陸太田市議会
未来創生クラブ
代表者名 茅 根 猛

政 務 活 動 視 察 等 報 告 書

下記の通り、調査研究活動のため視察を実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 視 察 先
 - (1) 福島県本宮市役所
 - ・移住定住促進のための各種政策について
 - ・結婚推進について
 - (2) 福島県福島市「道の駅ふくしま」
 - ・地域振興施設 道の駅ふくしまの取組について
 - (3) 福島県浪江町「浜通り地域デザインセンターなみえ」
 - ・なみえスマートモビリティについて
- 2 期 日 令和5年4月26日（水）～27日（木）
- 3 参加者氏名 茅根 猛 成井小太郎 菊池勝美 小室信隆 鴨志田悟
- 4 視察項目等 別紙のとおり



(別紙)

研修視察地

1 福島県本宮市 (人口 29,921 人)

日 時 令和5年4月26日 (水) 午前10時から午前11時30分まで

研修内容

(1) 移住定住促進のための各種政策について

本宮市は、東日本大震災後人口が急減したが、移住定住対策を推進した平成26年から転入者の増加がみられるようになった。具体的な取組は、定住促進対策検討会議の協議・検討のもと、マイホーム取得奨励金（新築または中古住宅等の購入により新規取得した方に30万円の支給）と宅地造成奨励金（市内に1区画165㎡以上の住宅地を3区画以上造成した事業者に対し1区画につき20万円支給）の住宅施策がメインであった。

令和元年度にはその施策の大幅な見直しを図り、多世代ファミリーなかよし奨励金制度を新設し、宅地造成奨励金の制度期間延長や一部新設をスタートとした。その結果、定住促進及び移住・定住の両面からアプローチすることにより、今年間200人以上の社会増を目指すほど成果が上がっている点が参考になった。

(2) 結婚推進について

本宮市の結婚サポート事業は、「出会いサポート」と「結婚新生活支援」の2つの側面から展開している。出会いサポート事業では、令和3年に縁結びサポート制度を新たに創設したが、現在広域圏の取り組みの連携を検討中。令和4年度は38名参加し、7組の実績。結婚新生活支援は今年度対象世帯に一律60万円に拡充。

2 福島県福島市 (人口 275,483 人)

日 時 令和5年4月26日 (水) 午後1時30分から午後3時まで

研修内容

(1) 地域振興施設 道の駅ふくしまの取組について

東北中央自動車道の福島大笹生IC近くに令和4年に開業した「道の駅ふくしま」は、道路管理者である福島県が整備する「トイレ・道路情報施設・駐車場等」と市町村（福島市）が整備する「地域振興施設」が一体的に整備された道の駅である。

施設内には、地域振興施設として活発な利用がされている木質感あふれる屋内子ども遊び場「もも Rabi キッズパーク」もあり、防災への意識や環境に優しい道の駅としての利活用を含めて、運用が先進的であった。

3 福島県浪江町 (人口 15,408 人)

日 時 令和5年4月27日 (木) 午前10時30分から午後12時10分まで

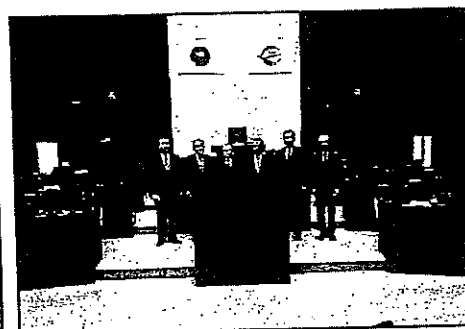
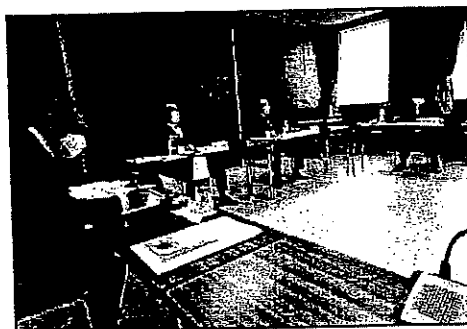
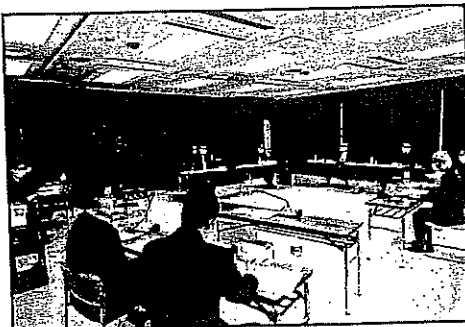
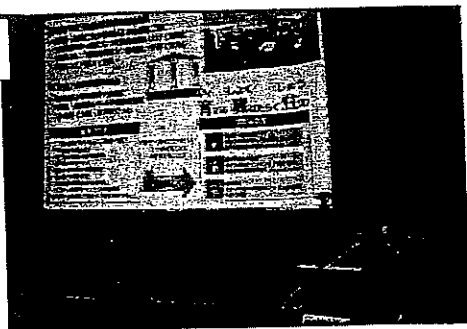
研修内容

(1) なみえスマートモビリティについて

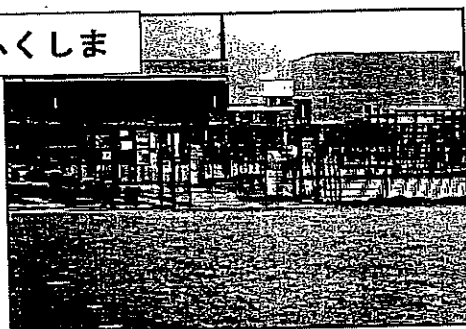
令和3年2月に、福島県浜通り地域における新しいモビリティを活用したまちづくり連携協定を、日産自動車と浪江町と南相馬市、双葉町が結ぶ。令和4年1月に福島県復興実用化事業によるモビリティ・エネルギー実証実験として「なみえスマートモビリティ」開始。その特徴は、スマホアプリから予約する乗り合いジャンボタクシーによる交通移動手段。町内220か所の停留所があり、「1分歩けば停留所、夜間運航、誰でも乗車可」をモットーに、利便性・公益・対象者の行動変容を促すことを目的としている。

移動が便利になると、人も地域も活気が出てくるとの考えに立ち、地域課題の解決や新たな地域活動創出にスマートモビリティの視点からまちづくりに貢献しようと実証実験中であった。課題は運輸局認可のもと有償化実証とその検証、路線バスとの共存、運賃や運行時間、運転手の配置などである。今後の実証実験の結果が期待できる交通システムであった。

本宮市



道の駅ふくしま



福島市民家園

なみえスマートモビリティ

